医療費控除を受ける方の記載例

給与所得について年末調整を受けた方が、医療費控除を受ける場合

(医療費控除に関する事項)

支払った医療費	500,000 円
(内、医療費通知に記載された医療費の額)	56,753 円
保険金などで補てんされる金額	200,000 円

国税庁HP **確定申告書等作成コーナー**で作成できます。

なお、**スマートフォンで申告**することもできます ([こちら](#)をご覧ください)。

○ 手順等については、記載例において表示している「令和元年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを参照してください。

【第一表】

〇〇 税務署長
令和 2 年 2 月 17 日 令和 01 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書 A

FA0114

手順1
9ページ参照

住所 (又は居所)	〇〇市△△町X-X-X-X	マイナンバー(個人番号)	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
氏名	国税 太郎	性別	男
生年月日	3/5/011116	国籍	日本

第一表
(令和元年分以降適用)

手順2
10ページ参照

収入金額等	給	与	①	7140000	課税される所得金額 (5-20)	①	1856000
雑	公的年金等	①			上の①に対する税額	②	92800
配	その他	②			配当控除	③	
一	配当	③			(特定増改等)区 生老入金額特別控除	④	00
時	一時	④			政党等寄附金等特別控除	⑤	
計	給与	⑤	②	5226000	住宅前妻等特別控除	⑥	
(①+②+③+④)	雑	⑥			住宅前妻等特別控除 住宅前妻等特別控除 住宅前妻等特別控除	⑦	
	配当	⑦			災害減免額	⑧	92800
	一時	⑧			復興特別所得税額 (④×2.1%)	⑨	1948
	計	⑨	②	5226000	所得税及び復興特別所得税の額 (⑧+⑨)	⑩	94748
	社会保険料控除	⑩			源泉徴収税額	⑪	④ 110300
	小規模企業共済等掛金控除	⑪			申告納税額 納める税金	⑫	00
	生命保険料控除	⑫			(⑩-⑫) 還付される税金	⑬	15552
	地震保険料控除	⑬			配偶者の合計所得金額	⑭	
	寡婦、寡夫控除	⑭		0000	雑所得・一時所得の 源泉徴収税額の合計額	⑮	
	勤労学生、障害者控除	⑮		0000	未納付の源泉徴収税額	⑯	
	配偶者(特別)控除	⑯		0000	申告期限までに 納付する金額	⑰	00
	扶養控除	⑰		0000	延納届出額	⑱	0000
	基礎控除	⑱		0000			
	⑥から⑱までの計	⑲	③	3169196			
	雑損控除	⑳					
	医療費控除	㉑	⑧	200000			
	寄附金控除	㉒					
	合計	⑳		3369196			

復興特別所得税額の記入を忘れなく

手順3
13ページ参照

所得から差し引かれる金額

復興特別所得税額の記入を忘れなく

手順4
22ページ参照

源泉徴収税額

復興特別所得税額の記入を忘れなく

手順5
26ページ参照
該当する事項がある方のみ記入します。

その他の項目

復興特別所得税額の記入を忘れなく

手順5
26ページ参照
還付される税金がある方のみ記入します。

源泉徴収税額

復興特別所得税額の記入を忘れなく

○ 「(参考1)給与所得の源泉徴収票」及び「(参考2)医療費控除の明細書」から第一表、第二表に転記する箇所を、番号(①~⑨)で表示しています。

- 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- 申告書は、黒いインクのボールペンで、強く記入します。※この手引きでは、記入した部分を便宜上青色で印刷しています。
- 2枚目は複写式の控えになっていますが、申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中に丁寧に記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例①

記入例②

記入例③

縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

80000
70000

医療費控除を受ける方の記載例

(参考1) 給与所得の源泉徴収票

令和元年分 給与所得の源泉徴収票

支払 を受け る者	住所 又は 居所 〇〇市△△町×-××-×	(受給者番号)						
		(役職名)						
		氏名 コクゼイ タロウ 国税 太郎						
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額				
給与・賞与	① 7 140 000	② 5 226 000	③ 3 169 196	④ 110 300				
(源泉)控除対象配偶者の有無等	配偶者(特別)控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)		16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)	非居住者である親族の数		
有 従有	千 円	特 定	老 人	其 他	特 別	其 他		
○	380 000	人 従人	人 従人	人 従人	人	人		
社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額				
内 千 円	千 円	千 円		千 円				
1,073 196	105 000	21 000						
(摘要)								
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	旧生命保険料の金額	介護医療保険料の金額	新個人年金保険料の金額	旧個人年金保険料の金額			
	25,000	35,000	90,000		25,000			
住宅借入金等特別控除の内訳	住宅借入金等特別控除(1回目)	住宅借入金等特別控除(2回目)						
(源泉・特別)控除対象配偶者	(フリガナ) 氏名	コクゼイ リョウコ 国税 良子	配偶者の合計所得	0	国民年金保険料等の金額	旧長期損害保険料の金額		
控除対象扶養親族	(フリガナ) 氏名	コクゼイ イチロウ 国税 一郎	16歳未満の扶養親族	(フリガナ) 氏名	コクゼイ ジロウ ⑨ 国税 二郎	(備考)		
	個人番号			個人番号				
	(フリガナ) 氏名	コクゼイ ハナ 国税 ハナ		(フリガナ) 氏名				
	個人番号			(フリガナ) 氏名				
	(フリガナ) 氏名			(フリガナ) 氏名				
	個人番号			(フリガナ) 氏名				
	(フリガナ) 氏名			(フリガナ) 氏名				
	個人番号			(フリガナ) 氏名				
未成年者	外国人	死亡退職者	災害者	本人が障害者	妻 夫	勤労学生	中途就・退職	受給者生年月日
				特 別	特 別		就職 退職	年 月 日
							元	明 大 昭 平
								年 月 日
								50 11 16
支払者	(5) 住所(居所)又は所在地	〇〇区〇〇 ×-×-×						
	氏名又は名称	〇〇産業株式会社						
(電話) ××-××××-××××								

(注) 平成31年4月1日以後に提出する申告書等については、源泉徴収票等の添付又は提示が不要となりました。なお、申告書等には、源泉徴収票等の内容を記載する必要があります。税務署等で申告書等を作成する場合には、源泉徴収票等が必要ですので、忘れずにお持ちください。